



公益社団法人 スペシャルオリンピックス日本・愛知 NEWSLETTER

2020
10月号

スペシャルオリンピックスは知的障がいのある人のスポーツを応援します。

アスリートのみさんの取り組み (with コロナの生活)

コロナ禍の中でアスリートのみさんの過ごし方や with コロナの生活についてファミリーのみさんから便りが届きました。当初の予定では、9月からスタートしたプログラムの様子をお伝えする予定でしたが、スタートしていないプログラムが多いので、内容を変更してアスリートのみさんの過ごし方についてお伝えします。

◆サッカー豊田会場

アスリート：押川 俊史 ファミリー：押川 工

みんなと一緒にサッカーが出来ることを楽しみにしていましたが、春のプログラムが中止になりスポーツを楽しむ機会が無くなったのは残念でした。コロナ感染の影響で、数日は会社も休みになりましたが殆ど毎日仕事に出かけ普段と変わらない生活を送っていました。外出も中々しづらく、ボールを使って運動も出来ませんでしたが、ストレッチだけは日課として続けています。すこ〜し涼しくなった夕方に、近所の公園でボールを使って体を動かしています。少し動いただけで、バテてしまいます。秋のプログラムに向けて少しでも動ける様になれば良いのですが…。いろいろと、注意する事もありますが、明るく・楽しく・元気よくがんばります。



◆サッカー名古屋会場

アスリート：松本 匠 ファミリー：松本 直也



自粛期間中は、毎日出勤し（電車・バス）公共機関を使用し通勤し、マスクの着用や手洗い・咳の時のエチケットなど、会社の方でも取り組んでいただき、何とか過ごしておりました。今回の緊急事態宣言による、SO 活動中止は、とっても楽しみにしている匠にとっては、大変残念だったようです。サッカーいつできる？と私に幾度となく聞いてきておりました。自宅では専らサッカーゲーム・DVD 鑑賞とで時間を費やし、少し太ったかもしれません。10月のプログラムの再開をとっても喜んでおり、アスリート・ファミリー・コーチに逢える日を楽しみにしております。コロナが終息し従来通りの練習ができる日が来ることを願います。写真はキーパーの練習を自分の部屋で行った際のものです。

◆ボウリング鶴舞会場

アスリート：板垣 みわ ファミリー：板垣 洋子

私の仕事はリネン業で、コロナの自粛宣言期間中、休業することもなく、働いていました。私の職場では、ホテル、美容院、病院、スポーツジムのタオル等の洗濯及び乾燥の仕事をしています。長島スパランドが休業となったので長島スパランドのホテルの仕事がなくなったり、スポーツジムの仕事がなくなりました。そして、一日の勤務時間が3時間短縮されました。このような状況の中で、私は、家から職場まで片道40分（往復1時間20分）を徒歩で通いました。また、職場では、業務用の洗濯機や乾燥機が沢山あり、とても暑いところです。昼の休憩時間以外は、立ち仕事で、走る事が多い仕事です。春のプログラムが中止になった時も、一日も休まず通勤し、仕事を頑張ったので、体力を維持することができました。

発行 / 公益社団法人 スペシャルオリンピックス日本・愛知

〒467-0827 名古屋市瑞穂区下坂町 2-9 丸美タウンマンション堀田 1 階 TEL:052-882-5150 FAX:052-882-5160 mail:soaichi@sage.ocn.ne.jp
URL:http://www.son-aichi.jp 毎月第四水曜日発行・購読料：1ヶ月1000円（会員の購読料は、会費に含まれています） 2020.09.23 発行



前ページからの続き

◆ボウリング鶴舞会場

アスリート：浅野 秀亜希 ファミリー：浅野 富士子

SOの活動の大切さを痛感した自粛期間でした。全ての活動が中止になり、仕事も自宅待機でした。外出するのが大好きな秀亜希には辛い日々でした。家の中でピョンピョン跳んだり鏡に向かって独り言を言ったりしていました。室内運動器具でトレーニングを頑張っていました。時間を持て余し昼寝ばかりするようになり、お腹の周りがすごいことになっています。

最近の仕事が隔日出勤になり、徐々に落ち着いて来ています。

9月からのプログラム再開は本当に嬉しいです。待ちに待っていた連絡ですが、また中止になるか心配のようで「やれるよね。」と何度も聞いていました。プログラムでSOのアスリート、コーチ、ファミリーの皆様との再会を楽しみにしています。自由にのびのびと過ごせる日常が早く戻るよう祈っています。



◆陸上プログラム名古屋会場

アスリート：伊藤 亜伎斗 ファミリー：伊藤 健一



陸上プログラム 2018年秋の刈谷会場で初参加、その後名古屋会場で参加させていただいております。6年前から私がダイエット目的でジョギングを初めてからしばらく後、市民ウォーキング・ジョギング会に家族で参加する事になり、その為の練習として息子と休日に走る事を始め、それが習慣となり現在も継続されています。新型コロナウイルス感染症対策の為、今年の1月に参加したマラソン大会以降エントリー済みの大会すべてが中止となり、SO陸上春のプログラムも中止となってしまいました。いまひとつモチベーションが上がらない状態ではありますが休日は走っており暑くなってからは、新型コロナウイルス感染と熱中症対策を配慮し、時間と場所を選んで走っております。

おらせ

事務局より

- 8月24日の愛知県の緊急事態宣言解除を受け、秋のスポーツプログラムの会場が確保でき、開催日程が決まったプログラムより参加希望の皆様へ詳細案内を郵送しております。到着までお待ちください。
なお、ホームページ「スケジュール」にも開催日程を掲載しております。
- 競泳（刈谷会場）は施設をお借りできない為、中止となりました。また、陸上競技（刈谷）も会場を探している状況です。応募された方にはご迷惑をおかけします。



<会費納入のお願い>

- 2020年度の会費未納の方に事務局より督促の手紙をお送りします。未納の方は至急お支払いください。



いつもスペシャルオリンピックス日本・愛知を支援していただいているリネットジャパングループ株式会社様を訪問してきました。

リネットジャパングループさんは2018年に愛知で開催されましたナショナルゲームの支援をはじめ、同年からSON・愛知支援自販機の導入もしていただいております。

それでは少しリネットジャパングループさんの歴史を紹介したいと思います。

2000年にトヨタ自動車などのサポートを得て創業、日本最大級のネット中古書店「ネットオフ」を運営。2014年に小型家電リサイクル法の認定を取得、パソコンなどのリサイクル事業を開始。2018年にカンボジアで、マイクロファイナンス・日本への技能実習生送り出し事業を展開。

小型家電リサイクル事業では国内唯一、廃家電を宅配便で回収&リサイクルできる許認可を取得し、全国250以上の自治体・家電量販店・メーカーなどと提携して利用者を拡大しています。また、東京2020大会のメダルを国民から回収した小型家電リサイクル由来の金属で制作するプロジェクトでは、幹事会社として中心的な役割を果たしました。この取り組みは、オリンピック史上初とのことです！

2019年にはパソコンのデータ消去・リサイクル処理を行う「スマイルファクトリー」を名古屋市（約1,000坪）に開設し、パソコンの手解体作業に知的障がいのある方を一般就労として積極的に雇用しています（現在13名）。皆さん集中力が高いので活躍できる職場となっているそうです。正しいルートでパソコン回収が促進することで、新たな雇用が創造できるモデル事業を展開中とのことです。 ※小型家電リサイクル：パソコンなどに含まれる「都市鉱山（金銀銅）」の有効活用。

次に、スペシャルオリンピックスとの関係についてお話を伺いました。

パソコン・携帯電話の回収事業を拡大し、知的障がいのある方の活躍を更に応援するため「スペシャルオリンピックス日本（SON）」のサポートが始まりました。資源売却利益から、パソコン1台50円、携帯電話1台15円をSONに寄付されています。2020年6月実績で累計500万円以上の寄付となっているそうです。びっくり！！また、環境省でもアフターメダルプロジェクトの取り組みの一環としてSONと連携した回収も行われています。

リネットジャパングループさんでは「ビジネスを通じて“偉大な作品”を創る」を経営理念に掲げ、収益と社会性を両立したビジネスモデルを“作品”と位置づけ、様々な挑戦に取り組んでいます。訪問した日も知的障がいのある方達が職場で生き生きと仕事をしている姿に感心しました。もっともっと沢山のパソコンが回収でき、雇用につながるといいですね。

※約3000台で一人の雇用につながります。詳細はリネットジャパングループHPを参照ください→<http://www.sonpc.jp>

<パソコンの手作業解体職場>

① 回収されたパソコン



② 解体作業ライン



③ パソコン解体



④ 解体後のパソコン基盤



<小型家電リサイクル>

リネットジャパンは、環境省・経済産業省から認定を受けた「小型家電リサイクル法」認定事業者です。



◆新規入会ありがとうございました。

賛助会員（個人）：伊藤 隆子 様、伊藤 颯 様

寄付・協賛 ご協力ありがとうございます！

◆寄付・協賛ありがとうございます。

日付	名称	内容
8月31日	リネットジャパングループ株式会社 様	寄付金

SON・愛知 運営委員会便り（議事録抜粋）

1. ボランティア委員会（八塚委員長）①2020年度「山岳会といっしょに登山」について日本山岳会東海支部様と秋開催を目指して協議したが県外になることとバスを利用することを考慮し今年度は中止とした。②学校連携について 愛知学泉短期大学（谷村ゼミ）SO活動について学ぶ機会。・SO ポッチ体験 ・ユニス・ケネディ・シュライバーデー 2020「みんなでユニファイドボールを完成させよう」キャンペーン参加
2. 広報委員会（窪田委員長）①9月度NL 予定 ・アスリートのみなさんにコーチから激励メッセージが届きました・SON・愛知 支援企業の紹介（ホンダロジコム様）②10月度NL 予定 ・SP開催の様子（新型コロナウイルス対応）・SON・愛知 支援企業の紹介（リネットジャパン様）③アスリートの日頃の with コロナの取り組みや生活の様子をNLに掲載したい。（5～6家族）ファミリー委員会に依頼。
3. 財務委員会（代行 鈴木事務局長）①支援自販機の入金状況、8月単月30台分95,225円 累計541,358円 ②寄付金 明治安田生命保険相互会社名古屋東支社金鯨営業部様430,900円、8/5感謝状贈呈
4. SP委員会（松田委員長）①スポーツプログラムの再開について※9月から再開する計画。会場調整等行い8月号NLで募集した。現状では感染拡大が落ち着いてはいないが、感染防止策をしっかり行い、やれる競技から再開させていきたい。※一部の競技で会場の借用について継続調整中。陸上競技刈谷：豊田自動織機様 ・サッカー豊田：トヨタ自動車様 ・バスケットボール・サッカー名古屋：南養護学校様 ※再開する今期は、人数制限・体力低下などに対応するためアスリートの参加は1競技に制限する。回数も特に決めない。（8/19現在の申し込み状況はA164人・C89人）※ピブス等は、毎回アスリート各人持ち帰り洗濯して次回に持参してもらう。※受付用のペンは持参してもらう。早期にプログラム受付のシステム化を進めたい。※ファミリーには、ソーシャルディスタンスを保ってもらう。また大きな声での応援は控えてもらう。②SO日本の競技部会幹事増員に伴い適任人材の推薦の依頼あり。要件満たす候補者について検討調整おこなったが本人は固辞のため今回は推挙見送り。
5. ファミリー委員会（河田委員長）①9月中旬～下旬にファミリー委員会開催予定。②堀田まつり「令和2年度の堀田まつりはコロナ禍の影響で開催未定となっております」とHP掲載有 ③スペシャルサンクスパーティーの今年度の開催は中止の方向で検討している。代わりにについては今後のファミリー委員会で検討致す。動画でアスリートからのメッセージ発信など企画等。
6. 事務局（鈴木事務局長）①7月累計の収支報告 ②2021年度予算策定方針について③会員・アスリートに過去の行事で使用した消耗品（グッズ、Tシャツなど）を配付の件・現在申し込み集中④今後の予定※9月9日（水）第3回定例理事会18：30～、※9月16日（水）運営委員会18：30～

※このニュースレターの印刷は、富士ゼロックス愛知 ザ・ハートフルクラブ（社会貢献活動）様にご協力いただいております。



できる人が、
できる時に、
できることを
実行する

富士ゼロックス愛知は、この言葉をコンセプトに社会貢献に取り組んでおります。

富士ゼロックス愛知株式会社 社会貢献活動
<http://www.fujixerox.co.jp/acx/company/hinshitsu.html>